



## 人権学習を行っています！

伊賀市では、市内の全小中学校で、「学力向上」「人権教育」「キャリア教育」の3つを柱に教育を行っています。そのために、学校に講師をお招きして様々なお話を聞かせていただいています。

国段階では、2016年度に、「障がい者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」、「ヘイトスピーチ解消法（本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律）」、「部落差別解消推進法（部落差別の解消の推進に関する法律）」の、いわゆる人権3法が施行されました。この3つの法律の中に、差別解消のために学校で教育を行うことが定められています。伊賀市ではこの3法が成立する以前から人権教育を行っていましたが、この3法の成立によって、伊賀市のみならず、全国でこの3つの法律で示されていることが学習されています。

本年度、本校の人権学習では、「思いやりだけでは差別は解決しない。差別を生み出しにくい社会に変えていける人になろう」ということを大切にしています。

## 1年生が人権学習で寺田市民館の方からお話をお聞きしました！

7月4日（火）、寺田市民館の職員の方に来ていただき、「差別をなくし人権を守るための活動や運動で大切にしていること」また、「差別をなくすなかなになるためのキーワード」などについてお話いただきました。小学校で3年生と6年生でもお話を聞かせてもらっていますが、あらためて、寺田市民館の役割や、だれ一人取り残すことなく人と人をつなぐことを大切に部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために、様々な活動に取り組んでいること、なかまとつながるために大切なことなどをお話いただきました。



「やさしさや思いやりだけでは差別はなくなるしない」、「差別をなくしていく仕組みを作ること、その仕組みを作っていく立場に自分が立って行動すること」が大切であることや、「行動していくには、なかまを作っていくこと、そしてなかまとつながるためにはまわりの人とコミュニケーションを取っていくこと、イメージで自分の思いを伝えること」が大切であるということなどを、お話いただきました。そして、決めつけや偏見は、多数派が支持する考え方であることが多く、自分たちは物事を正しく見ているつもりでもまわりの環境によって自分のものの見方や考えが左右されることがある、しかし、差別に関して中立な立場はない、差別を「なくす」か、それとも「残す」かのどちらかである、何が正しいことかを見極めていくこと、そのために人権学習を続けていってほしいということをお話いただきました。

## 避難訓練を行いました！

6月28日（水）4限目、伊賀消防署から消防士にお越しいただき、災害発生を想定した避難訓練を実施しました。地震が発生したと想定し、運動場に避難する訓練をしました。消防署からは、「押さない・走らない・しゃべらない」+「戻らない・近づかない」の「お・は・し+も・ち」という5つの注意点を教えていただきました。



## 校内では、人権サークル「城東のつどい」を行っています！

7月3日(月)、放課後に有志が集まり、第2回「城東のつどい」を行いました。今回は「各学年の人権学習の交流」と「学級や学年や自分のことで、最近気になっていること」をテーマに、意見を出し合いました。

人権学習について、3年生からは「平和学習をして、原爆により、一瞬にして夢や日常が奪われることに気づいた。今ある日常はあたりまえじゃない。一日一日を大切にしていきたい」、2年生からは「自分のもつ特権に気づいていくことが差別をなくすために大事」「オチャンテさんが、『外人という言葉を知ると、なかま外れにされているみたいに感じる』と話してくれたことが心に残って、この言葉がなぜ使われない言葉なのかを納得した」という意見が出されました。1年生からの「教科書無償化運動について学んで、自分たちの教科書を大切に使う」という意見も出されました。「小学校紹介でみんなのことをよく知れて、仲良くなれてよかった」という意見に、「お母さんたちが学んで、たくさんの人と一緒に立ち上がって訴えていった。国におかたってのことだしすごく勇気のいることだったと思う。尊敬する。それで、僕たちが、あたりまえのように教科書を使っている」と昨年度の学習を思い出しながら返す生徒もおり、学んだことを共有するとともにこれまでの学習の振り返りにもつながっていました。また、毎日の生活のなかで「おかしいな」と感じることに気づいて、なぜおかしいのかを考えて、それをどうやってなくしていきけるかをみんなで考えていくことが大事であること、「おかしいな」をなくしていこうとするときに、相手に嫌な思いをさせて変えていくのではなく、どう接していけば変えていきけるのかを考えていこうということも確認しました。だれにとっても過ごしやすい学級・学年・学校・社会にしていくために、みんなでいい方向にもっていきけるようにそれぞれができることに取り組んでいきます。



## 1年生が交通安全教室パート2を行いました！

6月21日(水)午後、1年生が体育館で、5月に引き続き、交通安全教室パート2を行いました。今回は伊賀署の方に加え、三重県警の方にも来ていただきました。三重県で1台しかない自転車運転シュミレーターを持って来ていただき、実際に3人の生徒が運転を体験させていただきました。運転の様子をスクリーンに映し出し、それを見ながらみんなで声を掛け合い、全員が参加できた体験学習となりました。警察の方からは、「自転車で歩道を走るときは車道側を走りましょう」など、丁寧な注意も多くいただき、安全運転を見直す部分が多くありました。

1年生は、自転車通学にも慣れてきていて、転ぶなどの事故も減ってきています。しかし、慣れてきた時期だからこそ、今回の学習が日頃の運転を見直す良い機会になりました。「自分の身は自分で守る。そして、まわりも声掛けをする」そんな確認を再度行いました。



## 生徒会役員が朝のあいさつ運動を実施しています！

本年度は昨年度より回数を増やして、毎週、月曜日と水曜日に、朝8時5分から20分までの間、生徒会役員全員が校門に立って、あいさつ運動を実施しています。生徒の皆さんが、爽やかなあいさつから、気持ちの良い学校生活が始まるよう取り組んでいます。

